

今月の  
トピックス

## JCOG1913A 婦人科腫瘍グループ 新規研究

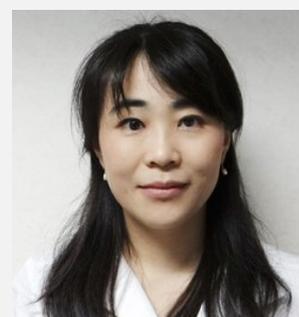
婦人科腫瘍グループの新しい研究であるJCOG1913A「高齢卵巣がん患者の化学療法による重篤な有害事象の発生を予測するスコアリングシステム構築のための前向き観察研究 (SENIOR STUDY)」が承認されました。JCOG1913Aの研究事務局を務めます公益財団法人がん研究会有明病院 婦人科 温泉川 真由と申します。

JCOG1913Aは研究立案から承認まで婦人科腫瘍グループ、JCOGデータセンターの多くの関係者の皆様のご指導・ご支援をいただきました。この場を借りて心より御礼申し上げます。

本邦の卵巣がん罹患数は女性の悪性腫瘍の第9位であり、高齢者人口の増加に伴い高齢卵巣がん患者さんの数も増加しています。卵巣がんの初回標準治療は手術と化学療法ですが、化学療法感受性が高いため、予後改善または症状緩和目的で、高齢者を含めほとんどの患者さんにパクリタキセル/カルボプラチン (TC) 療法を主とした化学療法が行われていますが、時に著しい activity of daily life (ADL) の低下を含む重篤な有害事象 (serious adverse event: SAE) が発生します。特に、卵巣がんでは腹水貯留、腸閉塞、血栓などの特異的な腫瘍随伴症状を伴っていることも多いため、腫瘍の性質を考慮した対応が重要です。SAEが生じる可能性が高い患者さんを予め選別して治療変更や適切な管理を行えば、その有益性は高いと考えます。



研究代表者 石川 光也



研究事務局 温泉川 真由

本研究では、治療開始時、治療の経過中に高齢者機能評価を行います (シエマ参照)。

本研究は、高齢者機能評価項目、臨床情報、化学療法の実施内容とSAE発生の有無や予後を解析することにより、初回治療導入時の治療選択に有用なスコアリングシステムの構築を目的とする前向き観察研究です。

本研究は、婦人科領域では本邦初の大規模な高齢者研究です。本研究は探索的解析を行う前向き観察研究であり、本研究で構築したスコアリングシステムのバリデーションのため、次試験の計画も予定しています。今後、高齢がん患者さんも増加し、実地臨床での問題は、さらに増えていくことが予想されます。また、婦人科では高齢がん患者さんを対象とした治験・臨床研究の必要性も高まっていくと考えられます。本研究結果から他がん種の治療でも参考となる知見が得られる可能性もあると考えております。

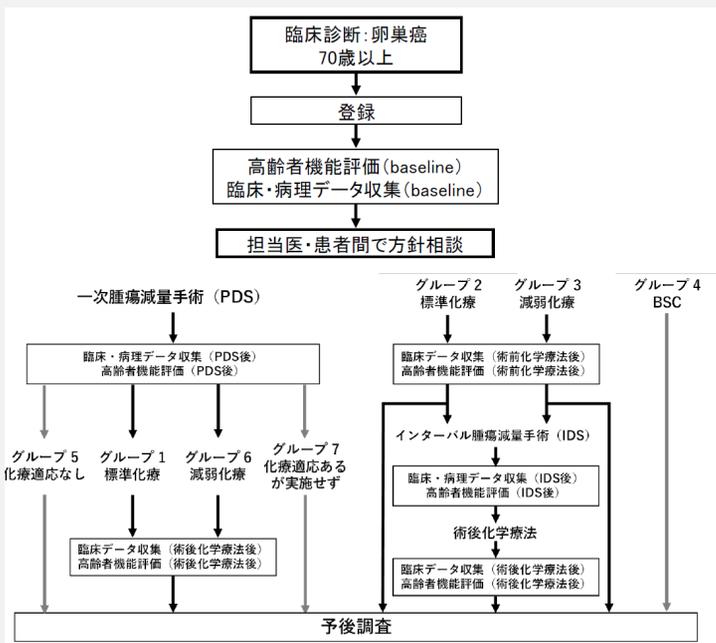
JCOG1913Aが婦人科領域での高齢者研究の礎となるよう、諸問題を克服し、研究の早期開始、そして、速やかな登録、研究完遂を目指し、グループ代表者の佐藤 豊実先生、JCOGデータセンター 福田 治彦先生、佐野 裕亮先生のご指導の下、グループ丸となり取り組んでまいりたいと思います。試験の完遂・成功に向け、関係の皆様方には引き続きご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

JCOG1913A研究代表者

国立がん研究センター中央病院 婦人腫瘍科 石川 光也

JCOG1913A研究事務局

公益財団法人がん研究会有明病院 婦人科 温泉川 真由



## JCOG研究の論文公表

◇ 胃がんグループ JCOG0110S1 伊藤 誠二 先生

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/37459840/>

Identifying Risk Factors of Complications following Total Gastrectomy for Gastric Cancer: Comparison between Splenectomy and Spleen-Preserving Surgery – A Supplementary Analysis of JCOG0110 Digestive Surgery, 2023 Jul 17, Online ahead of print.

◇ 放射線治療グループ JCOG0701A3 古平 毅 先生

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/37414261/>

Long-Term Follow-up of a Randomized Controlled Trial on Accelerated Radiation Therapy Versus Standard Fractionated Radiation Therapy for Early Glottic Cancer (JCOG0701A3) International Journal of Radiation Oncology - Biology - Physics, 2023 Jul 5, Online ahead of print.

# JCOG研究の論文公表



## ◇ 食道がんグループ JCOG2013デザインペーパー 角田茂 先生

<https://academic.oup.com/jco/advance-article/doi/10.1093/jco/hyad071/7209547>  
A multicenter randomized controlled trial of esophagectomy with or without prophylactic supraclavicular node dissection: a phase 3 trial (JCOG2013, MODERN3) Japanese Journal of Clinical Oncology, 2023 Jun 28, Online ahead of print.

## ◇ 胃がんグループ JCOG0705S2 寺島 雅典 先生

<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/full/10.1002/ags3.12674>  
Role of reduction gastrectomy in patients with gastric cancer with a single non-curable factor: Supplementary analysis of REGATTA trial Annals of Gastroenterological Surgery, 2023 Apr 16, Online ahead of print.

## ◇ 肺がん外科グループ JCOG0804/WJOG4507L 最終解析 吉野 一郎 先生

[https://www.jtcvs.org/article/S0022-5223\(23\)00087-9/fulltext](https://www.jtcvs.org/article/S0022-5223(23)00087-9/fulltext)  
Long-term Outcome of Patients with Peripheral Ground Glass Opacity Dominant Lung Cancer after Sublobar Resections The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery (JTCVS), 2023 Jan 24, Online ahead of print.



## 担当医別月間登録数

- ◇ 肺がん内科グループ(月間登録数:2)  
泉大樹先生/国立がん研究センター東病院
- ◇ 肺がん外科グループ(月間登録数:2)  
渡辺俊一先生/国立がん研究センター中央病院  
塩野知志先生/山形大学医学部  
鈴木健司先生/順天堂大学医学部附属順天堂医院  
岡見次郎先生/大阪国際がんセンター  
武井秀史先生/昭和大学病院  
津谷康大先生/近畿大学病院  
臼田実男先生/日本医科大学付属病院
- ◇ 胃がんグループ(月間登録数:5)  
大森 健先生/大阪国際がんセンター
- ◇ 乳がんグループ(月間登録数:2)  
前田豪樹先生/国立病院機構北海道がんセンター  
木村優里先生/聖路加国際病院
- ◇ リンパ腫グループ(月間登録数:2)  
八木 悠先生/がん・感染症センター都立駒込病院
- ◇ 大腸がんグループ(月間登録数:4)  
安井昌義先生/大阪国際がんセンター
- ◇ 泌尿器科腫瘍グループ(月間登録数:2)  
植田浩介先生/久留米大学医学部  
望月孝規先生/山梨大学医学部
- ◇ 肝胆膵グループ(月間登録数:2)  
石川和真先生/札幌医科大学  
井岡達也先生/山口大学医学部附属病院
- ◇ 肝胆膵グループ(月間登録数:2)  
藤井 隆先生/大阪国際がんセンター  
(担当医別最多登録数が1例のグループは割愛しています)

# グループごと月間登録数



登録数月次レポート

<https://secure.jcog.jp/DC/DOC/member/report/index.html>

グループ	3月	4月	5月	合計
大腸がん	82	78	64	224
胃がん	57	56	40	153
肺がん外科	48	54	39	141
肝胆膵	26	27	38	91
肺がん内科	14	18	20	52
乳がん	3	6	7	16
リンパ腫	17	15	11	43
食道がん	13	10	13	36
放射線治療	9	10	10	29
消化器内視鏡	2	8	7	17
頭頸部がん	7	5	10	22
脳腫瘍	3	5	10	18
皮膚腫瘍	6	4	2	12
泌尿器科腫瘍	7	9	15	31
骨軟部腫瘍	3	2	0	5
婦人科腫瘍	0	0	0	0
合計	297	307	286	890



JCOGデータセンターより

### ● 2023年7月の登録例は286例でした。

7月は16グループ中11グループから10例以上の登録がありました。1月からの累積では2,238例となり、過去最多だった昨年の2,022例を200例以上上回っています。

お忙しいところ、沢山のご登録ありがとうございます。

